

食品中の放射性物質対策に関する説明会資料

熊本県

環境放射能の調査状況について

本県では、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響を把握するため、平成23年3月12日から放射線調査を強化し、測定を宇土市（県保健環境科学研究所）において行っている。

毎日測定している空間放射線量率（※1）は、過去の測定結果の範囲内で推移しており、降下物（※2）及び水道水ではヨウ素-131等は、検出されていない。

平成23年3月1日以降の1ヶ月間の降下物の累積の測定結果は、下表のとおりである。
なお、検出されている放射性物質は、ごく微量であり、この降下物から1年間に受ける放射線量は、自然界から1年間に受ける量（世界平均：2.4 ミリシーベルト）と比較しても極めて低い値であり、健康に影響はない。

平成23年7月分以降の降下物については、全て不検出となっており、降下物の測定値が原発事故前と変わらない範囲にあることから、8月からは県のホームページ掲載による公表に切り替えている。

表1 調査結果：降下物（地上に降下した大気中のチリや雨）

単位：ベクレル/平方メートル

	試料採取期間	ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
H24 年 7 月分	7 月 2 日午前 9 時から 8 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H24 年 6 月分	6 月 1 日午前 9 時から 7 月 2 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H24 年 5 月分	5 月 1 日午前 9 時から 6 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H24 年 4 月分	4 月 2 日午前 9 時から 5 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H24 年 3 月分	3 月 1 日午前 9 時から 4 月 2 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H24 年 2 月分	2 月 1 日午前 9 時から 3 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H24 年 1 月分	1 月 4 日午前 9 時から 2 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H23 年 12 月分	12 月 1 日午前 9 時から 1 月 4 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H23 年 11 月分	11 月 1 日午前 9 時から 12 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出

H23 年 10 月分	10 月 3 日午前 9 時から 11 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H23 年 9 月分	9 月 1 日午前 9 時から 10 月 3 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H23 年 8 月分	8 月 1 日午前 9 時から 9 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H23 年 7 月分	7 月 1 日午前 9 時から 8 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出
H23 年 6 月分	6 月 1 日午前 9 時から 7 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	0. 0 4 2
H23 年 5 月分	5 月 2 日午前 9 時から 6 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	0. 0 4 9
H23 年 4 月分	4 月 1 日午前 9 時から 5 月 2 日午前 9 時まで	0. 3 1	0. 1 1	0. 1 2
H23 年 3 月分	3 月 1 日午前 9 時から 4 月 1 日午前 9 時まで	1. 1	不検出	0. 0 5 7
H23 年 2 月分	2 月 1 日午前 9 時から 3 月 1 日午前 9 時まで	不検出	不検出	不検出

表 2 調査結果：牛乳

	試料採取日	ヨウ素 -131	セシウム -134	セシウム -137	単位
牛乳 熊本県農業研究センタ 一畜産研究所（合志市）	平成 24 年 8 月 1 6 日	不検出	不検出	不検出	ベクレル／l

牛乳の規制値：セシウム 50ベクレル／kg

ヨウ素 300ベクレル／kg（暫定規制値）

注：以上 データは、平成24年 8 月29日 環境保全課HPより

※ 1 空間放射線量率

1 時間当たりの空気中の放射線の量

（1 時間その場所にとどまった場合に受ける量）

※ 2 降下物

地上に降下した大気中のチリや雨

○この調査は文部科学省の委託により、平成元年から行っているもの。